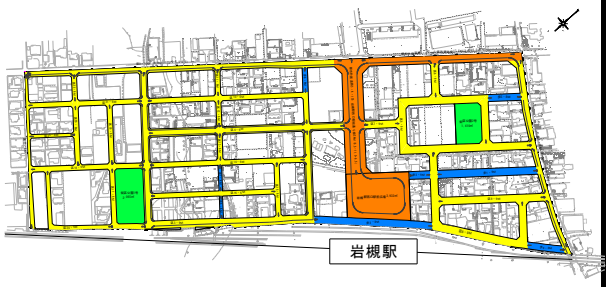
事業シート２５				作成：	令和8　年　　7 月
取組テーマ	たのしむ	地域を活性化するまちの更新		事業区分	継続
事業名	岩槻駅西口土地区画整理事業	事業期間	～令和17年度	所管	都市局まちづくり推進部 岩槻まちづくり事務所

事業概要：

さいたま都市計画事業　岩槻駅西口土地区画整理事業
施行面積：11.6ha
公共施設の概要

駅前広場	1	箇所
都市計画道路	309.1	m
区画街路	3,654.1	m
特殊街路	438.2	m
街区公園	2	箇所

図・イメージ



事業目標及び事業方針

・土地区画整理事業を推進し道路等の基盤整備を行うことで、岩槻駅前という立地を生かし商業の活性化と潤いのある住環境の形成を目指します。
・必要な建物移転を行い、権利者の土地利用が図れるよう道路等の整備を進めます。

事業計画（工程表）

	R3	R4	R5	R6	R7
取組内容 目標値	・建物等移転 ・水路改修、道路築造、造成工事等	・建物等移転 ・道路築造、造成工事等	・建物等移転 ・水路改修、道路築造、造成工事等	・建物等移転 ・水路改修、道路築造、造成工事等	・建物等移転 ・道路築造、造成工事等
取組実績	・建物等移転 ・水路改修、道路築造、造成工事等	・建物等移転 ・道路築造、造成工事等	・建物等移転 ・水路改修、道路築造、造成工事等	・建物等移転 ・水路改修、道路築造、造成工事等	・建物等移転 ・水路改修、道路築造、造成工事等
実績評価	A	A	B	C	C
実績評価の理由	総振基本計画実施計画の目標値を達成した。 事業進捗率 目標88.4% 実績88.6% 道路整備率 目標43.7% 実績44.9%	総振基本計画実施計画の目標値を達成した。 事業進捗率 目標90.9% 実績78.6% （事業計画変更あり） 道路整備率 目標45.0% 実績46.5%	総振基本計画実施計画の目標値を達成した。 事業進捗率 目標81.0% 実績81.0%（見込） 道路整備率 目標46.4% 実績47.9%	総振基本計画実施計画の目標値を未達成。 事業進捗率 目標83.5% 実績82.4% 道路整備率 目標47.7% 実績47.9% 関係機関との連携、事業の効率化、周知活動を行い、事業の推進を図ります。	総振基本計画実施計画の目標値を未達成。 事業進捗率 目標85.9% 実績85.1% 道路整備率 目標49.1% 実績47.9% 関係機関との連携、事業の効率化、周知活動を行い、事業の推進を図ります。

事業シート２６				作成：	令和8　年　７月
取組テーマ	たのしむ	地域を活性化するまちの更新		事業区分	新規
事業名	リノベーションまちづくり事業の推進	事業期間	～令和７年度	所管	都市戦略本部 未来都市推進部

事業概要：

空き家・空き店舗などの遊休不動産と人材や産業などの今ある地域資源を活用し、まちに新しい価値を生み出すことで、雇用の喪失、まちなかの消費の流出、地域コミュニティの希薄化など、地域経営課題の解決を図っていくリノベーションまちづくりを推進します。

「現代版家守」と呼ばれる民間のまちづくり会社（家守会社）が主導する、補助金に頼らない民間自立型リノベーション事業を連鎖的に興し、新しいまちのコンテンツ（都市型産業）を生み出し続けるための環境づくり及び支援を通して、エリアの価値を高め、地域を再生していくことを目指します。

図・イメージ

事業目標及び事業方針

・遊休不動産、公共空間等を活用した民間自立型リノベーション事業を生み出すための環境づくり及び支援を通じて、まちづくりの担い手となる人材の発掘・育成を行うとともに、多様な都市型産業の集積を図ります。また、リノベーションまちづくりの取り組みを地域で自律・自走させていくための体制づくりを進めます。

事業計画（工程表）

	R3	R4	R5	R6	R7
取組内容 目標値	・講演会等により、事業の普及・啓発を実施 ・リノベーションスクールの開催等により、事業プランの作成及び実事業化への支援を実施	・講演会等により、事業の普及・啓発を実施 ・リノベーションスクールの開催等により、事業プランの作成及び実事業化への支援を実施	・講演会等により、事業の普及・啓発を実施 ・リノベーションスクールの開催等により、事業プランの作成及び実事業化への支援を実施	・講演会等により、事業の普及・啓発を実施 ・リノベーションスクールの開催等により、事業プランの作成及び実事業化への支援を実施	・講演会等により、事業の普及・啓発を実施 ・リノベーションスクールの開催等により、事業プランの作成及び実事業化への支援を実施
取組実績	・講演会を3回、トークイベントを1回開催することで、事業の普及・啓発を図りました。 ・リノベーションスクールの開催及びその後のアフターフォロー等、事業プランの作成と実事業化への支援を実施しました。	・講演会を3回開催することで、事業の普及・啓発を図りました。 ・リノベーションスクールの開催及びその後のアフターフォロー等、事業プランの作成と実事業化への支援を実施しました。	・これまでのリノベーションまちづくりの取組による機運を活かしつつ、より事業の効果を高めるための仕組み作りについて検討を実施しました。 ・シンポジウムを実施し、これまでのリノベーションまちづくりの振り返りと今後実施する事業の内容の発表、地域で活躍する実践者の意見交換を実施しました。	・岩槻リノベ塾と、いわつき小商いの学校を開催し、新たに地域で活躍する民間プレイヤーの発掘・育成を図りました。 ・遊休不動産の調査を行い、その後創業希望者と不動産オーナーのマッチングを実施しました。 ・シンポジウムを実施し、年度内の取組の共有や意見交換を実施しました。	・岩槻リノベ塾を開催し、新たに地域で活躍する民間プレイヤーの発掘・育成を図りました。 ・遊休不動産の調査とともに、不動産オーナーの意見聴取を行いました。また遊休不動産の活用に係る、課題整理を行いました。 ・シンポジウムを実施し、年度内の取組の共有や意見交換を実施しました。
実績評価	A	A	A	A	A
実績評価の理由	リノベーションスクール対象案件2件が令和4年度中に事業化予定となっており、その他にも、スクール修了生による自主的な活動が生まれ始めています。 今後も、エリアの価値を高め、地域を再生していくため、複数の事業化を進めながら、まちづくりの担い手となる人材の発掘・育成を行います。	リノベーションスクール対象案件が事業化に向けて検討中となっており、その他にも、スクール修了生による自主的な活動が生まれ始めています。 今後も、エリアの価値を高め、地域を再生していくため、事業化を進めながら、まちづくりの担い手となる人材の発掘・育成を行います。	・事業を継続可能なものとするための仕組み作りを検討することで、リノベーションまちづくりの取組を地域で自立・自走させていくための体制づくりにつなげました。 ・シンポジウムを開催することで、これまでの取組を地域で共有するとともに、事業の今後の進め方について普及・啓発を行いました。	・岩槻リノベ塾に参加したプレイヤーと不動産オーナーをマッチング後、事業化に向けて検討を進めている。また岩槻リノベ塾やいわつき小商いの学校へ参加したプレイヤーが、マルシェへの参加や、既存の店舗の空き時間を活用した出店などを行っています。	・岩槻リノベ塾に参加したプレイヤーが既存の民間プレイヤーと協力し、新たな事業を生み出す動きが生まれています。また岩槻駅東西自由通路でのマルシェへの出店や、ボックスショップいわボケの出店などを行うプレイヤーが生まれました。

事業シート２７				作成：	令和8　年　７ 月
取組テーマ	たのしむ	地域を活性化するまちの更新		事業区分	新規
事業名	ウォーカブルなまちづくりに向けた取組	事業期間	～令和７年度	所管	都市局まちづくり推進部 岩槻まちづくり事務所

事業概要：

さいたま市が、2019年8月に「ウォーカブル推進都市」に登録されたことを踏まえ、居心地が良く歩きたくなるまちなかの形成を目指すため、公共空間や空き地等の未利用地の有効活用をはかり、まちなかのにぎわいや、安全で安心して楽しむことができるまちづくりにつなげる方策を検討、推進します。

図・イメージ

クレセントモールでのイベント

事業目標及び事業方針

・居心地が良く歩きたくなるまちなかの形成を目指します。また、地域の多様なニーズに応えるため、道路空間の利活用の更なる高度化、良好な道路景観の形成、及び民間団体等との連携による価値・魅力の向上に取り組みます。

事業計画（工程表）

	R3	R4	R5	R6	R7
取組内容 目標値	ウォーカブルなまちづくりに向けた取組の調査検討	ウォーカブルなまちづくりに向けた取組の調査検討	ウォーカブルなまちづくりに向けた取組の調査検討	ウォーカブルなまちづくりに向けた取組の調査検討	ウォーカブルなまちづくりに向けた取組の調査検討
取組実績	ウォーカブルなまちづくりに向けた取組の調査検討	ウォーカブルなまちづくりに向けた取組の調査検討	ウォーカブルなまちづくりに向けた取組の調査検討	ウォーカブルなまちづくりに向けた取組の調査検討	ウォーカブルなまちづくりに向けた取組の調査検討
実績評価	B	B	B	B	B
実績評価の理由	岩槻駅周辺地区都市再生整備計画（ウォーカブル推進事業）を策定しました。	岩槻駅周辺地区都市再生整備計画（ウォーカブル推進事業）に位置付けられた事業に取り組みました。	岩槻駅周辺地区都市再生整備計画（ウォーカブル推進事業）に位置付けられた事業に取り組むとともに、「ほこみち」について研究等を行いました。	岩槻駅周辺地区都市再生整備計画（ウォーカブル推進事業）に位置付けられた事業に取り組みました。	岩槻駅周辺地区都市再生整備計画（ウォーカブル推進事業）に位置付けられた事業に取り組むとともに、「ほこみち」について研究等を行いました。

事業シート２８				作成：	令和8　年　 7 月
取組テーマ	たのしむ	多様な交流の場や機会の創出		事業区分	継続

事業名	いわつき・夢・コンサート	事業期間	～令和６年度	所管	岩槻区区民生活部 コミュニティ課

事業概要：

音楽文化の振興と岩槻駅周辺商店街の活性化、さらに区民の絆づくりに向け年４回いわつき・夢・コンサートを開催します。

図・イメージ

事業目標及び事業方針

・音楽文化の振興と岩槻駅前のにぎわいの創出が図られるよう、年4回いわつき・夢・コンサートを開催し、来場者満足度90%を目指します。

事業計画（工程表）

	R3	R4	R5	R6	R7
取組内容 目標値	年4回開催し、来場者満足度90%	年4回開催し、来場者満足度90%	年4回開催し、来場者満足度90%	年2回開催し、来場者満足度90%	―
取組実績	新型コロナウイルス感染症の影響により開催場所の変更や延期等を余儀なくされましたが令和4年1月15日、2組に出演いただき開催することができました。 来場者満足度90%	・5月20日開催 来場者満足度91% ・9月6日開催 来場者満足度100% ・1月28日開催（２組開催） 来場者満足度94%	・5月23日開催 来場者満足度100% ・8月21日開催 来場者満足度89% ・1月27日開催（２組開催） 来場者満足度98%	・5月21日開催 来場者満足度97% ・8月21日開催 来場者満足度92%	―
実績評価	B	A	A	A	ー
実績評価の理由	参加者から高い評価を得ているため、継続して事業を行います。	来場者から高い評価を得ているため、継続して事業を行います。	来場者から高い評価を得ているため、継続して事業を行います	当事業が民間で実施可能であること、当初の目的を達成したと判断したため、今年度で終了となりました。	―

事業シート２９				作成：	令和8 年 7 月
取組テーマ	たのしむ	多様な交流の場や機会の創出		事業区分	新規

事業名	にぎわい交流館いわつきの活用	事業期間	～令和７年度	所管	経済局商工観光部 経済政策課

事業概要：

岩槻の歴史及び文化の発信、産業及び観光の振興並びに地域活性化の拠点として、にぎわい交流館いわつきの管理運営を行うとともに、地域のにぎわいの創出に寄与する魅力的な事業を実施します。

図・イメージ

事業目標及び事業方針

・地域のにぎわいの創出に寄与する魅力的な事業を実施することで、年間15万人の来館者を目指します。
・指定管理者制度を活用することで民間事業者のノウハウ等を取り入れ、集客力のある事業や効率的な管理運営を行います。

事業計画（工程表）

	R3	R4	R5	R6	R7
取組内容 目標値	（取組内容） 地域のにぎわいの創出に寄与する魅力的な事業の実施 （目標値） 来館者数　年間15万人	（取組内容） 地域のにぎわいの創出に寄与する魅力的な事業の実施 （目標値） 来館者数　年間15万人	（取組内容） 地域のにぎわいの創出に寄与する魅力的な事業の実施 （目標値） 来館者数　年間15万人	（取組内容） 地域のにぎわいの創出に寄与する魅力的な事業の実施 （目標値） 来館者数　年間15万人	（取組内容） 地域のにぎわいの創出に寄与する魅力的な事業の実施 （目標値） 来館者数　年間15万人
取組実績	（取組内容） 岩槻の文化等をテーマとした制作体験講座や地域の団体等と連携した事業を実施しました。 （実績値） 来館者数 175,345人	（取組内容） 岩槻の文化等をテーマとした制作体験講座や地域の団体等と連携した事業を実施しました。 （実績値） 来館者数 180,302人	（取組内容） 岩槻の文化等をテーマとした制作体験講座や地域の団体等と連携した事業を実施しました。 （実績値） 来館者数 197,570人	（取組内容） 岩槻の文化等をテーマとした制作体験講座や地域の団体等と連携した事業を実施しました。 （実績値） 来館者数 235,793人	（取組内容） 岩槻の文化等をテーマとした制作体験講座や地域の団体等と連携した事業を実施しました。 （実績値） 来館者数 189,630人
実績評価	A	A	A	A	A
実績評価の理由	来館者数が目標を上回ったため、A評価としました。 今後も目標を達成できるよう、魅力的な事業の実施や適正な管理運営を行います。	来館者数が目標を上回ったため、A評価としました。 今後も目標を達成できるよう、魅力的な事業の実施や適正な管理運営を行います。	来館者数が目標を上回ったため、A評価としました。 今後も目標を達成できるよう、魅力的な事業の実施や適正な管理運営を行います。	来館者数が目標を上回ったため、A評価としました。 今後も目標を達成できるよう、魅力的な事業の実施や適正な管理運営を行います。	来館者数が目標を上回ったため、A評価としました。 今後も目標を達成できるよう、魅力的な事業の実施や適正な管理運営を行います。